

別表 「訓練の目的、想定、対象者、訓練の概要及び留意点」

	訓練想定	目的	想定	対象者	概要	留意点
①	平日昼間想定の地震訓練	<ul style="list-style-type: none"> 一次避難場所、二次避難場所への移動 各避難場所における人員確認および報告 	<ul style="list-style-type: none"> 震度5弱以上の地震 	日勤者全員	<ul style="list-style-type: none"> 平日昼間に大規模地震が発生したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 地震時に速やかに定められた避難場所に避難出来ること 避難場所での点呼等により人員確認を行い必要な部署に報告出来ること 対象者は地震発生時の製造現場対応者以外の日勤者等 	<ul style="list-style-type: none"> 平日なので主要なメンバーは揃っていること 人数が多いため、逆に集合や人員点呼等の統制が取りにくくなること 地震はいつ発生するか分からないため、常に部門長が会社に居るとは限らないこと 訓練前に確認すること <ol style="list-style-type: none"> 決められた避難場所 通常勤務時の行先表示方法 部門長不在時の代行者（人員点呼報告者）
②	平日昼間想定の津波訓練	<ul style="list-style-type: none"> 定められた避難場所への迅速な避難 避難場所における人員確認および報告 	<ul style="list-style-type: none"> 津波警報発令 	日勤者全員	<ul style="list-style-type: none"> 平日昼間に大規模地震が発生したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 地震時に速やかに定められた避難場所に避難でき出来ること 避難場所での点呼等により人員確認を行い必要な部署に報告出来ること 地震は震度5弱等を想定 対象者は地震発生時の製造現場対応者以外の日勤者等 	<ul style="list-style-type: none"> 平日で出勤人数が多くなること 順序良く、かつ速やかに定められた場所に避難すること 指示に従い、慌てずに高所へ避難すること 確実な人員点呼と共に、指示が出てから何分で全員の避難が完了するかを記録しておくこと あらかじめ分担を決めておくこと 訓練前に確認しておくこと <ol style="list-style-type: none"> 決められた避難場所 避難場所までの経路 部門長不在時の代行者（人員点呼報告者）
③	平日昼間想定の防災訓練	<ul style="list-style-type: none"> 緊急対策本部員、現地防災部隊員の役割確認 各班の対応状況確認 	<ul style="list-style-type: none"> 地震による火災・漏洩等の発災（異常現象） リスクの高い発災を優先 	自衛防災部隊員	<ul style="list-style-type: none"> 平日昼間、地震により火災や危険物等が漏洩したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 火災や漏洩が発生した場合の災害対策組織の役割を確認出来ること 各活動班の対応状況を確認出来ること リスクの高い発災場所や発災内容を優先して想定 対象者は発災時に活動する自衛防災部隊員 工事入構者や来客の避難訓練も考慮 訓練はどちらかを選択して実施 <ul style="list-style-type: none"> シナリオベース訓練 シナリオを関係者全員に開示して行う シナリオなし訓練 シナリオなし、若しくはその一部を開示せずに行う 	<ul style="list-style-type: none"> 各事業所で計画的に実施されている訓練であること 対象者も多く、訓練も大掛かりであること シナリオなし訓練を実施するには各人が自分の役割を理解していることが必要であり、シナリオベースの訓練で役割に習熟することから始めること シナリオなし訓練の場合、訓練進行の担当（ファシリテーター）がシナリオを把握した上で、必要な情報を訓練参加者に知らせること 訓練前に確認しておくこと <ol style="list-style-type: none"> 各部門に割り当てられた役割 部門毎に個人でやるべき役割 シナリオに書かれていないことが起こった場合、どのように動けば良いのかの想定（シナリオベースの訓練） 部門毎の役割は大きく変わらないため、特に部門長の代行者が定められている場合は、スキル向上を目的として代行者に訓練のリードを任せるとも考慮すること
④	夜間・休日想定の地震訓練	<ul style="list-style-type: none"> プラント停止等の緊急処置訓練 	<ul style="list-style-type: none"> 震度5弱以上の地震 	交替勤務者	<ul style="list-style-type: none"> 夜間・休日に大規模地震が発生したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> プラント停止処置等、地震時に速やかに定められた緊急処置が行えること 地震は震度5弱等を想定 対象者は夜間・休日に出動している交替勤務者等 	<ul style="list-style-type: none"> 対象は基本的に交替勤務者のみであること プラント停止等の必要な安全処置を行った後、プラント監視に必要な要員以外は定められた避難場所に避難すること 訓練前に確認しておくこと <ol style="list-style-type: none"> プラント停止等の安全処置を実施する分担 決められた避難場所
⑤	夜間・休日想定の津波訓練	<ul style="list-style-type: none"> プラント停止等の緊急処置訓練 避難場所への移動、人員確認 	<ul style="list-style-type: none"> 津波警報発令 	交替勤務者	<ul style="list-style-type: none"> 夜間・休日に津波が襲来することを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 津波襲来の恐れがある場合、速やかに定められた緊急処置が行えること 緊急処置後の避難場所への避難 避難場所での点呼等により人員確認を行い必要な部署に報告出来ること 津波は東京湾内湾に津波警報発令や大津波警報発令を想定 対象者は夜間・休日に出動している交替勤務者等 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的に交替勤務者のみであること プラント停止等の必要な安全処置を行った後、定められた避難場所（2階以上の高所）へ避難すること 訓練前に確認しておくこと <ol style="list-style-type: none"> プラント停止等の安全処置を実施する分担 決められた避難場所
⑥	夜間・休日想定の緊急呼出・安否確認訓練	<ul style="list-style-type: none"> 呼出訓練（模擬） 安否確認 	<ul style="list-style-type: none"> 地震による火災・漏洩等の発災（異常現象） 大規模地震発生 	自衛防災部隊員 安否確認社員	<p>緊急呼出訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震により火災や危険物等が漏洩したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 火災や漏洩が発生した場合、呼出を行う従業員等がスムーズに対応出来ること 出社を要しない模擬での呼出訓練 対象者は発災時に活動する自衛防災部隊員等 <p>安否確認訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模地震が発生したことを想定 訓練目標 <ol style="list-style-type: none"> 安否確認を行う従業員等がスムーズに対応出来ること 対象者は全ての従業員等 	<p>緊急呼出訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 呼び出された従業員が適切に対応出来ることを確認すること 期間を定めてランダムに実施する場合、実際の発災時に携帯電話やメール等の通信手段で確実に応答が帰ってくる、また、いつ来るかわからない呼出にどれだけ従業員が適切に対応出来るかを確認すること 日時を決めて実施する場合、呼出システムを適切に使えることを確認すること 呼出システムの使い方が定着するまでは、日時を決めて実施することから始めること <p>安否確認訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> 全従業員（派遣社員等を含む）を対象とすること 緊急呼出訓練と同様、期間設定にするか、日時設定にするかのどちらかで実施することとなるが、まずは訓練の性質上、日時を設定して応答率を確認する方が良いこと